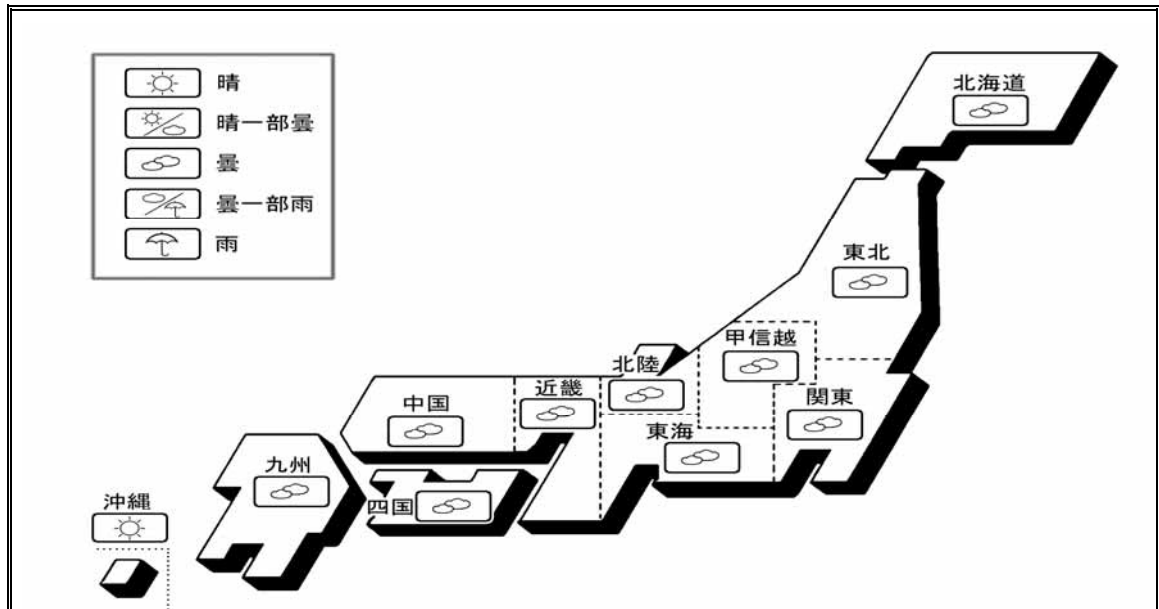


## 地方経済天気図（平成 26 年 9 月）

～ 足許の生産に盛り上がりが見られないなど、足踏み感～



### 各地の景況感



- ・ **北海道、北陸**...生産は輸送機械、電気機械が減産。設備投資は製造業で能力増強投資が見られる。
- ・ **関東、甲信越、近畿**...個人消費は、スーパー販売で生鮮食品などが増加したものの、乗用車販売が減少。生産は輸送機械、情報通信機械（パソコン等）が振るわず。
- ・ **東北、四国**...輸出は船舶が減少。公共工事は大型工事の前倒し発注などから、増加。
- ・ **東海、中国**...住宅建築は消費税率引き上げ前の駆け込み需要の反動から、着工件数が減少。輸出は自動車が増加したものの、半導体関連が減少。
- ・ **九州**...輸送機械、化学の生産は盛り上がりを見ない。輸出は輸送機械、半導体等電子部品が減少。



- ・ **沖縄**...公共工事が増加したほか、観光も好調。

## 地域別天気マークの推移・詳細（平成26年 9月）

	平 25 年				平 26 年							
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	9月
北海道	☂ ↗	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂
東 北	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂
関 東	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂
甲信越	☂	☂	☂	☂	☂ ↗	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂
北 陸	☂ ↗	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂
東 海	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂
近 畿	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂
中 国	☂	☂	☂	☂	☂ ↗	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂
四 国	☂ ↗	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂
九 州	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂
沖 縄	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀

	景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
北海道	☂	☂	☂	☂	☂/☀	☀	☂	☂/☀	☂/☀
東 北	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂
関 東	☂	☂	☂	☂	☂/☀	☂	☂	☂	☂
甲信越	☂	☂	☂	☂	☂	☂/☀	☂	☂/☀	☂
北 陸	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂/☀	☂
東 海	☂	☂	☂ ↘	☂/☀	☂	☂	☂	☂	☂/☀
近 畿	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂
中 国	☂	☂/☀	☂	☂/☀	☂	☂	☂	☂	☂/☀
四 国	☂	☂	☂	☂	☂/☀	☂/☀	☂	☂	☂/☀
九 州	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂	☂
沖 縄	☀	☂/☀	☀	☂/☀	☀	☂	☂	☀	☂/☀

(注) 矢印は、前月から天気マークが変わったことを表す。

< 参考 > 地方経済天気図 D I (注) の変化と景況判断

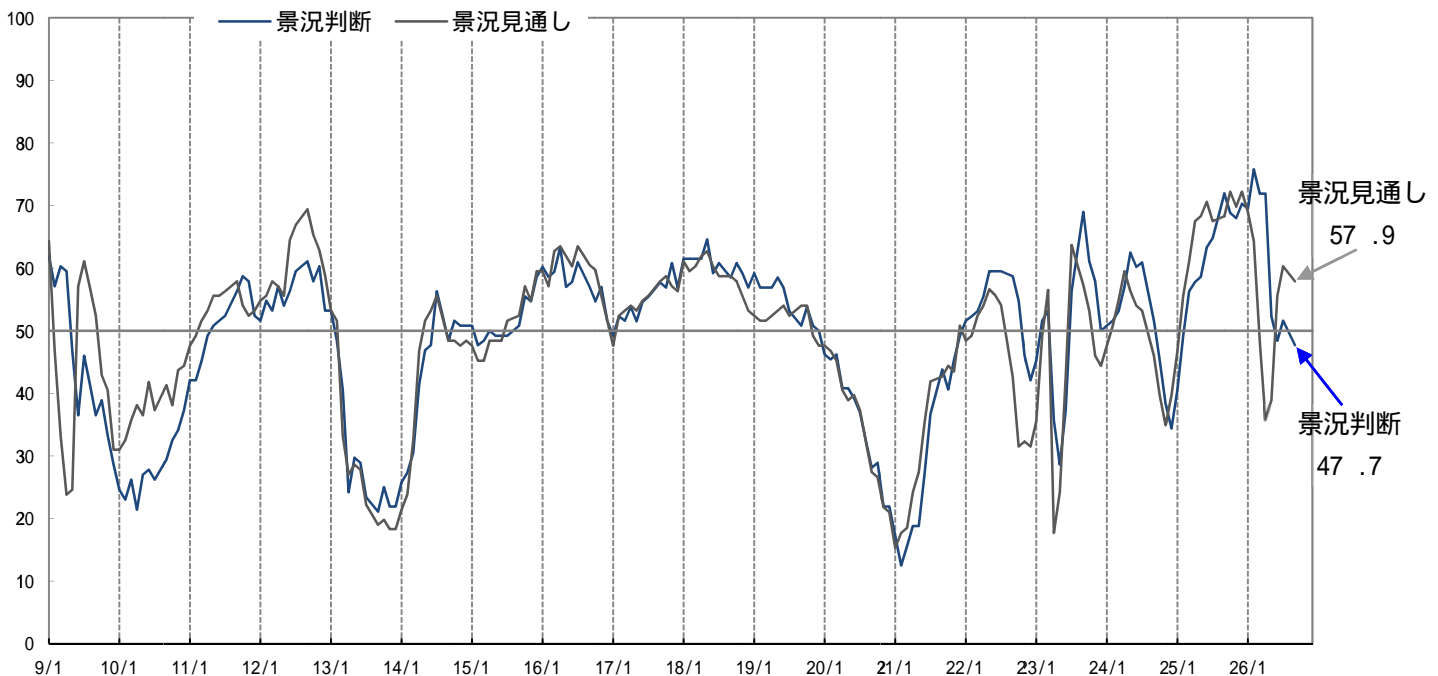
平成26年

6月

7月

9月

景況判断：足許の生産に盛り上がりが見られないなど、足踏み感	48.4	→	51.6	→	47.7
景況見通し：回復テンポは緩慢	55.6	→	60.3	→	57.9
個人消費：大型小売店販売は前年並みとなったものの、乗用車販売が減少するなど、力強さを欠く	(29.7	→	45.3	→	43.0)
住宅建築：消費税引き上げ前の駆け込み需要の反動から、着工件数が減少	(38.3	→	35.2	→	30.5)
設備投資：能力増強投資を中心に持ち直しの動き	(54.7	→	55.5	→	54.7)
公共工事：高水準の発注が続いている	(57.0	→	60.2	→	52.3)
輸出：自動車が増加したものの、船舶、半導体関連が減少し、横這い圏内の動き	(50.0	→	48.1	→	52.9)
生産活動：輸送機械、情報通信機械などが減産し、盛り上げりを欠く	(62.5	→	42.2	→	43.8)
観光：天候不順の影響から、観光地や宿泊施設の入込客が減少	(55.4	→	57.1	→	42.9)
雇用情勢：新規求人数、現金給与総額が増加	(65.6	→	64.8	→	62.5)



(注) 地方経済天気図 D I とは、本調査に回答した全国地方銀行協会加盟行の景況や需要項目等に関する現況判断 (好転・不変・悪化) を数値化したもの。算式は以下のとおり。

$$D I = \frac{\text{「好転」} \times 1.0 + \text{「不変」} \times 0.5 + \text{「悪化」} \times 0.0}{\text{回答銀行数}} \times 100$$

**北海道** 

**北海道の景況**は、住宅建築、生産活動が弱含んでいるものの、輸出、観光が持ち直すなど、**緩やかな持ち直し**。

**個人消費**は、コンビニエンスストア販売が増加したものの、大型小売店販売が長雨の影響により夏物衣料品を中心に振るわなかったことから、百貨店販売、スーパー販売ともに減少したほか、乗用車販売も減少するなど、横這い圏内の動き。

**住宅建築**は、貸家、分譲住宅が増加したものの、持家が減少し、弱含み。**設備投資**は、製造業、サービス業（ホテル等）で投資計画を積み増す動きがみられるなど、持ち直し基調。**公共工事**は、独立行政法人等が増加したものの、国、道が減少し、足許一服。**輸出**は、化学製品が減少したものの、米国向けの自動車部品が増加し、拡大基調。

**生産活動**は、電気機械、輸送機械が減少し、弱含み。

- ・鉄鋼は、生産水準が上昇。自動車向け特殊鋼が増産。
- ・金属製品は、生産水準が低下。鉄骨・橋梁が減産。
- ・電気機械は、生産水準が低下。
- ・輸送機械は、生産水準が低下。自動車駆動伝導装置が減産。
- ・窯業・土石製品は、生産水準が低下。復興関連を中心とする工事の遅れから、コンクリート2次製品が減産。
- ・石油・石炭は、生産水準が低下。一部製油所の定期修理に伴いガソリン、軽油が減産。
- ・パルプ・紙は、生産水準が低下。
- ・食料品は、生産水準が低下。原料不足によりチーズが減産。

**観光**は、外国人客を中心に来道者数が高水準で推移し、回復。

- ・7月の来道者数は、前年比減少したものの、高水準で推移。外国人客は18か月連続で増加。円安などを背景にアジアからの観光客が引続き増加。

**雇用**は、有効求人倍率が上昇したほか、製造業、運輸・郵便業、情報通信業など幅広い業種で新規求人数も増加するなど、**緩やかな回復**。

**先行き**は、緩やかな持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸出	生産活動	観光	雇用情勢
								

(注) 景況判断の文言は、会員銀行からの報告をもとに当協会で行きまとめたもの。

**東北の景況**は、生産活動が足踏み、輸出、住宅建築が減少するなど、**持ち直しの動きが一服**。

**個人消費**は、乗用車販売が減少したものの、スーパー販売が飲食料品を中心に増加するなど、横這い圏内の動き。**住宅建築**は、貸家、分譲住宅が増加したものの、持家が減少し、足許減少。**設備投資**は、製造業で投資計画を積み増す動きがみられるなど、緩やかな持ち直し。**公共工事**は、復旧・復興に向けた大型工事などの前倒し発注から、独立行政法人等、県が増加し、持ち直し。**輸出**は、船舶、石油製品が減少し、足許減少。

**生産活動**は、金属製品が増加したものの、電気機械が減少するなど、足踏み。

- ・鉄鋼は、生産水準が低下（青森）。
- ・金属製品は、生産水準が上昇（青森）。
- ・汎用・生産用・業務用機械は、生産水準が上昇（秋田、山形）。電子部品製造装置が減産、自動車部品向けの金型が増産（山形）。
- ・業務用機械は、生産水準が低下（青森）。生産用機械は、生産水準が上昇（岩手）。
- ・電気機械は、生産水準が低下（青森）。
- ・情報通信機械は、生産水準が上昇（秋田）。
- ・電子部品・デバイスは、生産水準が上昇（青森、山形）、低下（岩手、宮城、秋田）。半導体素子が減産、集積回路、電子部品が増産（山形）。
- ・輸送機械は、生産水準が上昇（岩手）、低下（秋田）。
- ・窯業・土石製品は、生産水準が低下（岩手）。
- ・化学は、生産水準が上昇（岩手）、低下（青森）。
- ・パルプ・紙・紙加工品は、生産水準が上昇（秋田）、低下（青森）。
- ・食料品は、生産水準が上昇（山形、福島）、低下（青森、岩手）。リングは、県外出荷量が減少（青森）。清酒は、出荷量が増加（秋田）。肉製品が減産、菓子類、調理食品、農産保存食品が増産（山形）。
- ・鉱業は、生産水準が低下（福島）。

**観光**は、天候不順の影響から、観光地への入込客が減少し、盛り上がりを欠く。

- ・8月の県内主要観光地・観光施設の入込客は、雨天が続いたことから、低調（秋田）。
- ・7月の主要観光施設入込客は前年比増加、主要宿泊施設の宿泊者数は減少（青森）。
- ・7月の主要観光地の入込客は、好天により個人客が増加し、全体では前年比増加（岩手）。
- ・4-7月の県内サクランゴ観光果樹園の観光客数は、前年比同水準（山形）。

**雇用**は、不動産業・物品賃貸業、医療・福祉などで新規求人数が増加するなど、緩やかな改善。

**先行き**は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動減から持ち直し、緩やかな持ち直しに向かうとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								

**関東の景況**は、公共工事が回復に向けた動きにあるものの、輸出、生産活動が横這い圏内の動き、住宅建築が弱含むなど、**持ち直しの動きが一服**。

**個人消費**は、百貨店販売が天候不順の影響から衣料品を中心に振るわず、家電品販売、乗用車販売も減少したものの、スーパー販売が増加するなど、一進一退。

**住宅建築**は、持家、分譲住宅が減少するなど、弱含む。**設備投資**は、製造業、非製造業ともに投資計画を積み増す動きがみられるなど、緩やかな持ち直し。**公共工事**は、独立行政法人等、都県が増加するなど、回復に向けた動き。**輸出**は、半導体等製造装置、非鉄金属が増加したものの、自動車が増加し、横這い圏内の動き。

**生産活動**は、輸送機械、情報通信機械が減少するなど、持ち直しの動きが一服。

- ・鉄鋼は、生産水準が低下（千葉）。
- ・汎用・生産用・業務用機械は、生産水準が上昇（茨城、神奈川）、低下（栃木、埼玉）。生産用・業務用機械の生産水準が上昇（千葉、東京）、汎用機械の生産水準が低下（千葉）。蒸気タービン部品、プレス用金型、ダイカストマシンが増産、半導体製造装置、マシンニングセンタが減産（神奈川）。
- ・電気機械は、生産水準が上昇（茨城、千葉）、低下（栃木、群馬、神奈川）。
- ・情報通信機械は、生産水準が上昇（東京）、低下（栃木、群馬、神奈川）。無線応用装置、パーソナルコンピュータが減産（神奈川）。
- ・電子部品・デバイスは、生産水準が低下（群馬、千葉、神奈川）。
- ・輸送機械は、生産水準が上昇（栃木、群馬）、低下（埼玉、東京、神奈川）。
- ・化学は、生産水準が上昇（栃木、千葉、東京、神奈川）、低下（茨城）。
- ・石油・石炭製品は、生産水準が低下（千葉）。
- ・洋装品は、秋冬物の生産が増加、和装品の浴衣関連商品の生産は低調（群馬）。
- ・食料品は、生産水準が上昇（栃木）、低下（茨城）。

**観光**は、ホテルの客室稼働率が高水準を維持するなど、上向き。

- ・7月の県内主要温泉地宿泊客数は、台風の接近、草津白根山の火山活動の活発化による通行制限などから、全体では2か月連続で前年比減少。8月の世界文化遺産の「富岡製糸場と絹産業遺産群」の観光客数は前年比大幅増加（群馬）。
- ・7月のベイエリアホテルの客室稼働率は、高水準を維持（千葉）。
- ・7月の県内ホテルの客室稼働率は、横浜は上昇、箱根は低下（神奈川）。
- ・6月のゴルフ利用人員は、前年比減少（栃木）。

**雇用**は、有効求人倍率が上昇したほか、製造業、宿泊業で新規求人数が増加するなど、持ち直し。

**先行き**は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動減から持ち直し、緩やかな持ち直しに向かうとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								

**甲信越の景況**は、個人消費、住宅建築が弱含んだものの、設備投資、輸出が持ち直すなど、**持ち直し**。

**個人消費**は、スーパー販売で生鮮食品を中心に増加したものの、百貨店販売で衣料品が減少したほか、乗用車販売も軽自動車が増加するなど、一進一退。**住宅建築**は、持家、分譲住宅が減少し、弱含み。**設備投資**は、製造業、非製造業ともに投資計画を積み増す動きがみられるなど、緩やかな持ち直し。**公共工事**は、国が減少したものの、市町村が増加し、横這い圏内の動き。**輸出**は、プラスチック、金属鉱およびくずが増加するなど、緩やかな持ち直し。

**生産活動**は、電気機械が増加したものの、輸送機械、情報通信機械が減少し、足踏み。




- ・金属製品は、生産水準が低下（長野）。金属洋食器の受注が弱含み、建設用金属製品の生産は底堅く推移（新潟）。
- ・汎用・生産用・業務用機械は、生産水準が低下。金属工作機械などが増産（長野）。自動車関連の受注は順調、工作機械の生産が高水準で推移、建設・プラント向け大型機械の受注は概ね堅調。IT、デジタル関連の受注は欧米向けを中心に復調（新潟）。半導体製造装置の生産が好調に推移。産業用機械部品は、海外向けの受注・生産が増加傾向、国内向けも底堅く推移。計測機器は、受注・生産が堅調に推移。カメラ部品は、高級機種向けやミラーレスカメラ向けで需要を確保（山梨）。鋳物は、受注が緩やかに改善（新潟）。
- ・電気機械は、生産水準が上昇。電気計測器などが増産（長野）。コンピュータ数値制御装置の受注・生産が堅調に推移。スマートフォン向け水晶振動子の受注・生産が伸び悩み。リードフレームは車載用の受注・生産が堅調に推移（山梨）。
- ・情報通信機械は、生産水準が低下。電子計算機などが減産（長野）。
- ・電子部品・デバイスは、低水準で推移（新潟）。生産水準が低下（長野）。
- ・輸送機械は、生産水準が低下（長野）。自動車部品などが減産（長野）。駆込み需要の受注残への部品供給が一巡し、足踏み（新潟）、自動車部品の受注・生産は車種等によりばらつき（山梨）。
- ・パルプ・紙・紙加工品は、生産水準が低下（新潟）。
- ・ニットは、受注が横這い圏内の動き（山梨）、生産量が減少（新潟）。織物は、ネクタイ地の売上げが低調。婦人服地の生産が弱含み（山梨）。
- ・食料品は、生産水準が低下（長野）。清酒は、出荷量が減少（新潟）、強含み（山梨）。ワインの出荷は堅調に推移（山梨）。宝飾は、納入先等により受注・生産にばらつき（山梨）。

**観光**は、観光地の入込客が増加するなど、上向き。

- ・7月の県内観光は、前半は悪天候の影響から伸び悩んだものの、梅雨明け後は晴天が続き入込客が増加（山梨）。

**雇用**は、製造業、建設業等で新規求人数が増加するなど、持ち直しの動き。

**先行き**は、消費税率引上げに伴う駆込み需要の反動減から持ち直し、基調は緩やかな持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								

**北陸の景況**は、住宅建築が増加、雇用情勢が持ち直すなど、**緩やかな持ち直し**。

**個人消費**は、大型小売店販売が減少したほか、乗用車販売も減少するなど、弱含み。**住宅建築**は、貸家、分譲住宅が増加し、足許増加。**設備投資**は、製造業で能力増強投資、非製造業で改装投資を中心に投資計画を積み増す動きがみられるなど、**緩やかな持ち直し**。**公共工事**は、国、独立行政法人等が減少するなど、足許減少。**輸出**は、地場産業の眼鏡・眼鏡枠が増加したものの、一般機械が減少し、横這い圏内の動き。

**生産活動**は、医薬品が高水準の生産を持続したものの、輸送機械、非鉄金属が減少するなど、横這い圏内の動き。

- ・非鉄金属は、生産水準が低下（富山）。
- ・金属製品は、生産水準が上昇（石川）、低下（富山）。アルミニウム非建材製品、住宅規格商品の生産・出荷はともに増加、民生用包装容器の生産・出荷は横這い（富山）。
- ・汎用・生産用・業務用機械は、生産水準が上昇（富山）、低下（石川）。自動車、航空機向けの軸受の生産・出荷は横這い（富山）。
- ・電気機械は、生産水準が上昇（富山）、低下（石川）。変圧器・配電盤の生産・出荷が増産、海外向けの半導体、電子機械が減産（富山）。
- ・輸送機械は、生産水準が低下（石川）。
- ・化学は、生産水準が上昇（石川）。
- ・プラスチック製品は、生産水準が上昇（富山）。
- ・医薬品は、高水準の生産を持続（富山）。
- ・繊維は、生産水準が上昇（石川、福井）。

**観光**は、温泉地の入込客が振るわず、盛り上がりを欠く。

- ・6月の県内主要温泉地の浴客数は前年比減少。主要観光地の入込客数は前年比増加。外国人観光客が引続き増加（石川）。
- ・6月の宇奈月温泉宿泊客数は、前年比増加（富山）。
- ・6月の芦原温泉宿泊客数は、前年比減少（福井）。

**雇用**は、建設業、製造業、卸・小売業、医療・福祉など幅広い業種で新規求人数が増加するなど、持ち直し。

**先行き**は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動減から回復し、基調は緩やかな回復の動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								



**東海の景況**は、輸出が持ち直したものの、個人消費、住宅建築が弱含むなど、回復の動きが一服。

**個人消費**は、大型小売店販売がスーパー販売で減少したほか、乗用車販売も減少するなど、弱含む。**住宅建築**は、持家、貸家、分譲住宅いずれも減少し、弱含む。**設備投資**は、一部に投資計画を積み増す動きがみられるなど、持ち直し。**公共工事**は、独立行政法人等が減少するなど、足許一服。**輸出**は、半導体等電子部品が減少したものの、自動車、金属加工機械が増加するなど、緩やかな持ち直し。

**生産活動**は、輸送機械、窯業・土石製品が減少するなど、持ち直しの動きが一服。

- ・鉄鋼は、生産水準が低下（愛知）。
- ・金属製品は、生産水準が低下（岐阜）。
- ・汎用・生産用・業務用機械は、生産水準が低下（岐阜、愛知）。業務用機械は生産水準が上昇（三重）。
- ・電気機械は、生産水準が上昇（岐阜）、低下（愛知）。
- ・情報通信機械は、生産水準が上昇（静岡）。
- ・電子部品・デバイスは、生産水準が低下（三重）。
- ・輸送機械は、生産水準が低下（岐阜、静岡、愛知、三重）。
- ・窯業・土石製品は、生産水準が低下（岐阜、静岡、三重）。
- ・化学は、生産水準が上昇（愛知、三重）、低下（岐阜、静岡）。
- ・プラスチック製品は、生産水準が上昇（三重）、低下（岐阜、愛知）。
- ・繊維は、生産水準が低下（岐阜）。
- ・食料品は生産水準が上昇（岐阜、静岡）。
- ・家具は、生産水準が上昇（静岡）。

**観光**は、観光地の入込客が減少するなど、足踏み。

- ・8月の海水浴場の入込みは、台風の影響から、低調。伊東、熱海の宿泊客入込は、前年比増加（静岡）。
- ・7月の長良川温泉宿泊客数、長良川鵜飼観覧船乗客数、下呂温泉宿泊者数、高山市入込客数はいずれも前年比減少（岐阜）。
- ・7月の中部国際空港の旅客数は、全体では前年比並み（愛知）。
- ・6月の県内主要水族館入場者数は、2か月ぶりに減少（三重）。

**雇用**は、所定外労働時間が増加するなど、緩やかな回復。

**先行き**は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動減から回復し、緩やかな回復に向かうとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
		↓ 						



**近畿の景況**は、設備投資、輸出が持ち直し、公共工事が回復に向けた動きにあるなど、**緩やかな持ち直しの動き**。

**個人消費**は、乗用車販売が減少したものの、大型小売店販売で飲食料品を中心に増加するなど、一部に持ち直しの動き。**住宅建築**は、持家、貸家、分譲住宅いずれも減少し、弱含み。**設備投資**は、大企業に加え、中小企業も投資計画を積み増す動きがみられるなど、持ち直し。**公共工事**は、国、府県が減少したものの、独立行政法人等が増加し、緩やかながら回復に向けた動き。**輸出**は、半導体などの電子部品、科学光学機器が増加し、持ち直し。

**生産活動**は、鉄鋼、輸送機械が減少するなど、持ち直しの動きが一服。

- ・鉄鋼は、生産水準が低下（滋賀、和歌山）。粗鋼、鋼材が高水準ながら足許減産（兵庫）。
- ・金属製品は、生産水準が低下（和歌山）。
- ・汎用・生産用・業務用機械は、生産水準が上昇（滋賀、奈良）、低下（和歌山）。自動車向け、半導体関連が好調（京都）。発電用機械が弱めの動き、産業用機械が回復（兵庫）。
- ・電気機械は、生産水準が上昇（和歌山）、低下（滋賀）。自動車関連が回復（兵庫）。
- ・電子部品・デバイスは、スマートフォン向け、太陽光発電向け、自動車向けが高操業、薄型テレビなどの家電向け、パソコン向けが低調（京都）。
- ・輸送機械は、生産水準が低下（滋賀、奈良）。自動車が高操業を維持（京都）。造船が下げ止まりの兆し、航空機が堅調に推移、二輪車が回復しつつある（兵庫）。
- ・窯業・土石製品は、生産水準が上昇（和歌山）、低下（滋賀）。
- ・化学は、生産水準が低下（滋賀、和歌山）。
- ・プラスチック製品は、生産水準が上昇（奈良）。
- ・石油・石炭製品は、生産水準が上昇（和歌山）。
- ・繊維は、生産水準が上昇（和歌山）。丹後ちりめんは減産、西陣帯地は増産（京都）。
- ・食料品は、清酒の蔵出量が増加（京都）。

**観光**は、ホテルの客室稼働率が上昇するなど、持ち直し。

- ・8月の白浜温泉宿泊客数は、2か月連続で前年比減少（和歌山）。
- ・7月の県内主要観光地の入込客数は、NHK大河ドラマの効果から、長浜周辺の観光施設が堅調（滋賀）。
- ・7月の主要ホテルの客室稼働率は、前年比上昇、宿泊客数も増加（京都）。
- ・7月の主要ホテルの客室稼働率は、前年比上昇、宿泊客数も増加（奈良）。
- ・6月の神戸市内主要ホテルの客室稼働率は、前年比上昇（兵庫）。

**雇用**は、有効求人倍率が上昇したほか、現金給与総額、所定外労働時間も増加するなど、緩やかな回復。

**先行き**は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動減から持ち直し、基調は緩やかな持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸出	生産活動	観光	雇用情勢

**中国の景況**は、設備投資が回復に向けた動きにあるものの、輸出が横這い、住宅建築が弱含むなど、**持ち直しの動きが一服**。

**個人消費**は、大型小売店販売が減少したほか、乗用車販売も減少するなど、持ち直しの動きが一服。**住宅建築**は、持家、分譲住宅が減少し、弱含む。**設備投資**は、製造業を中心に投資計画を積み増す動きがみられるなど、緩やかながら回復に向けた動き。**公共工事**は、独立行政法人等、市町村が増加するなど、持ち直し。**輸出**は、アジア向けの有機化合物が増加したものの、半導体等製造装置が減少し、横這い圏内の動き。

**生産活動**は、自動車が増加したものの、鉄鋼が減少し、一進一退。

- ・鉄鋼は、生産水準が低下（岡山、広島）。特殊鋼は、自動車、エレクトロニクス関連を中心に回復、工作機械用鋳物は持ち直し（島根）。
- ・電子部品・デバイスは、生産水準が上昇（鳥取）。自動車向けが持ち直し（島根）。
- ・自動車は、生産水準が高水準で推移（山口）、上昇（広島）、低下（岡山）。
- ・窯業・土石製品は、生産水準が高水準を維持（山口）。生コンに減速感（島根）。石州瓦は一部で生産調整の動き（島根）。
- ・化学は、生産水準が上昇（山口）、低下（岡山）。
- ・石油製品は、生産水準が上昇（山口）。
- ・食料品は、生産水準が低下（鳥取）。

**観光**は、温泉地、観光地の入込客数が減少するなど、盛り上がりを欠く。

- ・7月の主要温泉地宿泊客数は、皆生温泉、はわい温泉、三朝温泉いずれも減少し、全体でも前年比減少（鳥取）。
- ・7月の主要観光施設利用者数は、3か月連続で前年比減少。出雲大社の遷宮特需の反動が徐々に始まる。6月の主要温泉地宿泊客数は、2か月連続で前年比減少（島根）。
- ・7月の県内主要観光地入込客数は、2か月ぶりに前年比増加（岡山）。
- ・6月の水族館「海響館」の入館者数、錦帯橋の渡橋者数、秋芳洞の入洞者数いずれも減少し、低迷（山口）。

**雇用**は、医療・福祉、建設業で新規求人数が増加するなど、緩やかな回復。

**先行き**は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動減から持ち直し、緩やかな持ち直しに向かうとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸出	生産活動	観光	雇用情勢
								

## 四 国

**四国の景況**は、公共工事が緩やかに回復しているものの、個人消費、輸出が弱含むなど、**持ち直しの動きが一服**。

**個人消費**は、大型小売店販売で高額商品、家電品、衣料品が減少したほか、乗用車販売も普通・小型乗用車、軽乗用車いずれも減少するなど、やや弱含む。**住宅建築**は、持家、分譲住宅が減少し、減少基調。**設備投資**は、製造業で投資計画を積み増す動きがみられ、持ち直し。**公共工事**は、国、市町村が増加し、緩やかな回復。**輸出**は、船舶が減少し、やや弱含む。

**生産活動**は、プラスチックが増加したものの、金属製品、化学が減少し、横這い圏内の動き。

- ・ 非鉄金属は、生産水準が上昇（愛媛）。
- ・ 金属製品は、生産水準が低下（徳島）。
- ・ 汎用・生産用・業務用機械は、生産水準が上昇（愛媛）、低下（徳島、香川）。
- ・ 電気機械は、生産水準が上昇（徳島）。
- ・ 化学は、生産水準が低下（徳島、香川、高知）。
- ・ 窯業・土石製品は、生産水準が上昇（香川）。
- ・ パルプ・紙・紙加工品は、生産水準が上昇（香川）、低下（徳島）。
- ・ プラスチックは、生産水準が上昇（徳島）。
- ・ 食料品は、生産水準が上昇（徳島）。
- ・ 鉱業は、生産水準が上昇（高知）。

**観光**は、ホテルや旅館の宿泊客数が増加するなど、上向き。

- ・ 7月の徳島市内主要ホテル・旅館の宿泊客数は、インターネット予約によるビジネス客が堅調に推移し、全体では前年比増加（徳島）。
- ・ 7月の県内主要観光地入込客数は、前年比増加（香川）。
- ・ 7月の道後温泉旅館宿泊客数は、前年比増加（愛媛）。
- ・ 7月の県内主要観光施設利用実績は、台風の影響から、前年比減少。高知市内主要ホテル・旅館の宿泊客数は、前年比増加（高知）。

**雇用**は、所定外労働時間が増加したほか、医療・福祉、サービス業で新規求人数が増加するなど、緩やかながら回復に向けた動き。

**先行き**は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動減から持ち直し、緩やかな持ち直しに向かうとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								

## 九州

**九州の景況**は、公共工事が持ち直しているものの、輸出、生産活動が弱含むなど、**持ち直しの動きが一服**。

**個人消費**は、乗用車販売が減少したものの、百貨店販売、スーパー販売の減少幅がともに縮小するなど、やや上向き。**住宅建築**は、持家、貸家、分譲住宅いずれも減少し、弱含む。**設備投資**は、製造業で電気自動車関連、非製造業で大型不動産などの投資計画を積み増す動きがみられ、緩やかな持ち直し。**公共工事**は、県、市町村が増加し、持ち直し。**輸出**は、輸送機械、韓国・中国向けの半導体等電子部品が減少し、弱含む。

**生産活動**は、輸送機械、化学が減少するなど、やや弱含む。

- ・鉄鋼は、生産水準が上昇（大分）。非鉄金属は、生産水準が上昇（佐賀）。
- ・金属製品は、生産水準が上昇（佐賀、宮崎）。
- ・汎用・生産用・業務用機械は、生産水準が上昇（福岡）、低下（熊本）。機械・重電は生産高が減少（長崎）。
- ・電気機械は、生産水準が上昇（大分）。
- ・電子部品・デバイスは、生産水準が上昇（福岡、長崎、熊本）。自動車向けが好調、スマートフォン向けが弱含む（鹿児島）。
- ・輸送機械は、生産水準が上昇（熊本）、低下（福岡、佐賀）。大手・中堅造船は生産高が減少（長崎）。
- ・化学は、生産水準が上昇（宮崎）、低下（福岡、佐賀、大分）。
- ・窯業・土石製品は、生産水準が上昇（佐賀、大分）。
- ・パルプ・紙・紙製品は、生産水準が低下（大分）。
- ・食料品は、生産水準が上昇（福岡、宮崎）、低下（佐賀、熊本）。焼酎は、生産が減少（鹿児島）。

**観光**は、台風の影響から、宿泊施設の入込客が減少するなど、盛り上がりを欠く。

- ・7月の唐津地区の入込客は、台風の影響から、前年比減少。嬉野地区は前年並み（佐賀）。
- ・7月の主要宿泊施設の宿泊客数は前年比減少。6月の主要観光施設の入場者数も前年比増加（長崎）。
- ・7月の別府周辺地区の入込みは、宿泊者数、レジャー施設入場者数ともに増加（大分）。
- ・7月の主要観光施設の入場者数は、ほとんどの施設で前年比減少。県内主要ホテル・旅館の宿泊客数は、台湾からの入込客などが増加したものの、台風の影響から国内客が減少し、全体では前年比減少（鹿児島）。

**雇用**は、所定外労働時間、現金給与総額が増加したほか、製造業、医療・福祉で新規求人数が増加するなど、緩やかな持ち直し。

**先行き**は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動減から持ち直し、緩やかな持ち直しに向かうとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸出	生産活動	観光	雇用情勢
								

**沖縄の景況**は、公共工事、観光が回復に向けた動きにあるなど、**拡大**。

**個人消費**は、乗用車販売が減少したものの、百貨店販売が食料品、衣料品を中心に増加したほか、スーパー販売も増加するなど、緩やかながら回復に向けた動き。**住宅建築**は、持家、貸家、分譲住宅いずれも減少するなど、足許減少。**設備投資**は、貨物車販売台数が減少するなど、横這い圏内の動き。**公共工事**は、独立行政法人等が減少したものの、国、県が増加するなど、拡大の動き。**輸出**は、一般機械、石油製品、再輸出品、金属鉱およびくずが増加し、緩やかな持ち直し。

**生産活動**は、横這い圏内の動き。

- ・鉄鋼、金属製品、化学・石油製品は生産水準が上昇したものの、窯業・土石製品、パルプ・紙、食料品が低下し、6月の鉱工業生産全体では前月比低下。
- ・7月の生コン出荷量は、公共工事向けが増加したものの、民間工事向けが減少し、全体では2か月連続で前年比減少。セメント出荷量は、9か月ぶりに前年比減少。

**観光**は、国内客、外国人客ともに増加し、好調。

- ・7月の入域観光客数は、夏の旅行シーズンに入ったこともあり、国内客が増加したほか、外国人客も航空路線の拡充やクルーズ船の寄港の効果などから増加し、全体では22か月連続で前年比増加。
- ・7月の主要ホテル客室稼働率は、21か月連続で前年比上昇。売上高は、8か月連続で前年比増加。
- ・7月の主要ゴルフ場入場者数は、県内客は増加したものの、県外客が減少し、全体では2か月連続で前年比減少。

**雇用**は、完全失業率が改善したほか、有効求人倍率も上昇するなど、回復に向けた動き。

**先行き**は、拡大の動きが強まるとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								